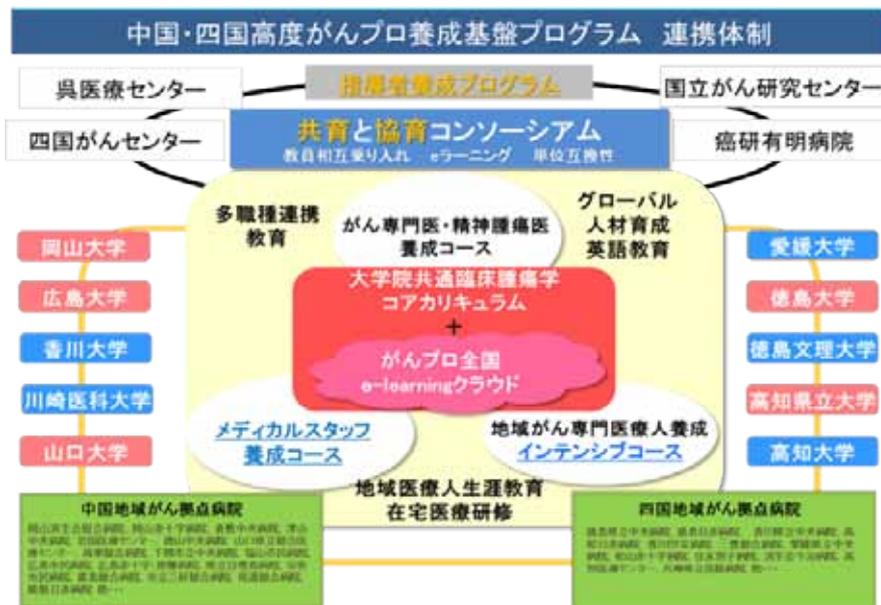


## 【中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム】

### ●事業目的と平成27年度の活動 事業予算 9,861千円

中国・四国がんプロ養成基盤プログラムは、本プログラムは中国・四国地方の岡山大学、香川大学、徳島大学、徳島文理大学、高知県立大学、高知大学、愛媛大学、山口大学、広島大学、川崎医科大学の10の大学院と、37のがんセンター・がん診療連携拠点病院が参加する多職種の高度がん専門医療人養成の教育プログラムである。各大学等の持つ特色、地域性を活かし互いに補完し止揚する教育拠点を確立する。高度なレベルで標準化された共通コアカリキュラムおよびeラーニングによる域内統一カリキュラムによる教育（共育）と、大学間連携による優れた指導者による大学、分野、職種をこえた専門職連携教育（協育）、英語教育と海外先進施設との連携により国際的に活躍する人材の養成と、地域医療機関・患者会との連携による在宅高齢者ががん医療に貢献する専門医療人の養成を特徴としている。高度専門知識に加え、チーム医療・リサーチマインドを身につけた全人的高度がん専門医療人が多数輩出されることにより、中国・四国地域におけるがん治療の均てん化、標準化が実現され、各大学、地域における臨床研究や橋渡し、研究の活性化を目指す。



本学は、中国・四国広域がんプロコンソーシアムに参加し、がん高度実践看護師養成ワーキンググループ（以下WG）の幹事校として活動している。「がんプロフェッショナル養成プラン」（平成19年度～平成23年度）の活動では、岡山大学、徳島大学とともに、コンソーシアム内のがん看護専門看護師養成の教育課程を整備し、チーム医療を推進するがん看護専門看護師を地域に輩出する体制を整えることができた。平成24年度からは新たに「中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム」が採択され、山口大学、広島大学を加えた5大学院で新たなスタートをきった。

がん高度実践看護師WGでは、「1. がん高度実践看護師養成」「2. がん医療における質の高いがん看護実践の推進」を活動テーマに掲げ、①各大学院におけるチーム医療を担うがん高度実践看護師の育成、②がんプロ学生の確保、③5大学院がん看護学合同セミナーの開催、④10大学院チーム医療合同演習への参加（教員はFD）、⑤5大学院合同企画によるインテンシブコースⅡ（2回/年の講演会）の開催、⑥ホームページなどによる広報活動、⑦各大学におけるセミナー・特別講義・市民講座の開催、⑧修了生に対するがん看護CNS認定試験までのサポートの8項目の活動に取り組んでいる。本学では、がん高度実践看護師の養成をはじめ、インテンシブコースⅠ、インテンシブコースⅡを企画し、看護職の看護実践能力の向上を目指し教育活動に取り組んでいる。

#### 担当教員

学部	職名	氏名
看護学部	教授	藤田 佐和
	教授	森下 利子
	教授	池田 光徳

#### がん高度実践看護師教育課程における CNS 養成と認定の実績

年度	入学者数	修了者数	CNS 認定数	更新者数
平成 24 年度	5	4	4	1
平成 25 年度	2	5	4	3
平成 26 年度	1	2	5	3
平成 27 年度	3	1	3	1

年度	担当教員			事業実施 期間	事業内容	交付金額 (千円)
	学 部	職 名	氏 名			
H24	看護学部	教 授	藤田 佐和	H24. 4.1 ) H25.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護インテンシブコースI(在宅がん看護)の実施(1月～3月の15日間、11名修了)</li> <li>・がん高度実践看護師WGインテンシブコースII(講演会)の実施(2回)</li> <li>・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間)</li> <li>・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回)</li> <li>・チーム医療セミナーの実施(7回)</li> <li>・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(4回)</li> <li>・大学院の広報活動・カリキュラムの策定</li> </ul>	9,723
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			
H25	看護学部	教 授	藤田 佐和	H25. 4.1 ) H26.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護インテンシブコースI(在宅がん看護)の実施(11月～2月の15日間、8名修了)</li> <li>・がん高度実践看護師WGインテンシブコースII(講演会)の実施(2回)</li> <li>・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間)</li> <li>・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回)</li> <li>・チーム医療セミナーの実施(7回)</li> <li>・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(5回)</li> <li>・大学院の広報活動・カリキュラムの策定</li> </ul>	9,723
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			
H26	看護学部	教 授	藤田 佐和	H26. 4.1 ) H27.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護インテンシブコースI(在宅がん看護)の実施(10月～2月の15日間、8名修了)</li> <li>・がん高度実践看護師WGインテンシブコースII(講演会)の実施(2回)</li> <li>・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間)</li> <li>・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回)</li> <li>・チーム医療合同演習の実施(1回)</li> <li>・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(5回)</li> <li>・大学院の広報活動</li> </ul>	9,599
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			